



特定非営利活動法人  
ケア・センターやわらぎ

# 事業報告書

平成29年度

平成29年4月1日～平成30年3月31日



平成29年度 **事業報告書**  
(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

**事業概要**

**1 やわらぎ・立川事業所**

- ◇介護保険事業
  - ・訪問介護★
  - ・認知症対応型通所介護（定員10名）★
- ◇その他事業
  - ・立川市地域健康づくり  
グループ支援事業
  - ・学校介助員事業
- ◇研修事業
  - ・介護職員初任者研修事業

**2 やわらぎホーム・西立川事業所**

- ◇介護保険事業
  - ・認知症対応型共同生活介護  
(定員18名)
  - ・短期入所生活介護 (定員20名)
  - ・通所介護 (定員23名)

**3 やわらぎ・国分寺事業所**

- ◇介護保険事業
  - ・訪問介護事業★
  - ・居宅介護支援事業★
  - ・認知症対応型通所介護（定員12名）★

**4 やわらぎ・阿佐谷事業所**

- ◇介護保険事業
  - ・地域密着型通所介護（定員10名）
- ◇事業企画部

**5 法人本部**

- ◇管理業務
  - ・理事会等の運営
  - ・総務・広報
  - ・経理・会計、請求業務
  - ・労務・人事

★ ISO9001認証取得事業所

**目次**

ごあいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

ケア・センターやわらぎがめざすもの・・・ 2  
ケア・センターやわらぎがとりくんだこと・・・ 2

やわらぎ・立川事業所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

やわらぎホーム・西立川事業所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

やわらぎ・国分寺事業所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

やわらぎ・阿佐谷事業所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16

法人本部・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19

**MAP**



## ごあいさつ

平成29年9月17日、立川グランドホテルにて「ケア・センターやわらぎ30周年」「社会福祉法人にんじんの会20周年」の周年記念式典を関係者、職員500名以上の方々と一緒に祝うことができました。これもひとえに多くの方々の支えがあったのことに深謝申し上げます、ここにご報告させていただきます。

今年度は昨年度の低迷から抜け出すために、それぞれに事務所が目標や取り組みを明確にし、実践してきた途中経過ではありますが、すくなくとも昨年度より良い方向が見えてきましたことも併せてご報告します。

しかしながら、競合事業所の台頭が続いていることや、介護保険法の改正等があり事務費や管理費の費用が負担となっている現状に加え、人材確保にかかる費用や業務量も増えてきています。これらのことから介護保険報酬だけでは管理費用とのバランスがかなり厳しい状況が出現しています。

おかげさまで当法人の人材確保や人材育成は何とか維持向上をしています。人材確保はお友達紹介や人材関係、社会起業家の方々とネットワークを活用し、また、人材育成にISOの審査を16年継続してきたことから、一定のレベルを確保しながらそれぞれの職場で活用しています。また、年2回のISO審査でグッドポイントを頂いている5つの部会活動が定着し、活発に動いていることも人材育成の要となっています。

それぞれの事業所でのイベントが地域の方々と協働になってきています。国分寺まつりや立川南フェスタなど、地域の大きなイベントへ出店し「認知症予防だんだんダンス」を多くの方々と楽しみました。

阿佐ヶ谷の事業所も確実に利用者が増え順調に活動が進み、ダンススタジオ、児童虐待予防絵本の両事業の拠点としても定着してきました。

これからも多くの皆さまにご協力頂き、前に進んでいきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。



特定非営利活動法人  
ケア・センターやわらぎ  
代表理事 石川 治江

## ケア・センターやわらぎのめざすもの

- 1 個人の尊厳と人権を守り、利用者の自立と社会参加への支援に邁進します。
- 2 利用者一人ひとりが、その人らしい充実した日々を過ごすに最もふさわしいサービスの調整と提供に努めます。
- 3 「地域に根ざした頼りにされる施設づくり」を目指して、法人・施設の持つ機能を最大限に活かし、地域社会への貢献に努めます。
- 4 職員が明るく爽やかに、かつ積極的に活動できるための職場環境の創造に努めます。
- 5 民間社会福祉事業者として先駆的、独自性に富んだ福祉事業の開発と、健全で活力ある経営を永続させるための経営基盤の確立に努めます。

## ケア・センターやわらぎがとりくんだこと

- 1 重度の認知症の方々の受け入れ（認知症デイサービス）
- 2 障害者（児）のホームヘルプサービス
- 3 多様なニーズを持つ在宅利用者へのホームヘルプサービス
- 4 在宅での困難ケースの受け入れ（ショートステイ）
- 5 グループホームでの看取り
- 6 デイサービスでの積極的な生活リハビリ
- 7 他機関との連携によるサービス提供
- 8 認知症予防ダンス「だんだんダンス」の啓発活動
- 9 地域の方々と一緒にお祭りの開催

# TACHIKA WA



## やわらぎ・立川事業所

### 事業所長から

立川駅南口に位置するケア・センターやわらぎ立川は「地域に根差した頼りになる施設づくり」を目指し、訪問介護と通所介護の2事業を行っています。スタッフ13名と50名のヘルパーさんと、元気に笑い共に歩んだ1年でした。

通所介護では、ご利用者様の生きがいを共に見つけ、一人ひとりが主役になれるお手伝いをしています。「やわらぎデイ 大好き！」の声やご家族からの感謝の言葉をいただくことがスタッフの励みとなっています。

ホームヘルプとデイサービスとの連携も、ご利用者様とご家族の安心と信頼につながっています。

運営推進会議の開催や防災カフェに参加させていただくことで、各関係機関の皆さまに私たちの活動を知って頂くのと同時に、今後の活動の場を広げていきたいと考えています。

商店街主催の立川南フェスタのイベントに参加しました。健康茶を振る舞いながらの介護相談、脳年齢テスト、皆で踊っただんだんダンス、地域の方々と交流を持ち「やわらぎ立川」のこを知っていたくきっかけとなり、地域の方々やボランティアさんなど多くの皆さまに関わっていただき「やわらぎ立川」のファンが多くなりました。皆さまを温かくお迎えする気持ちを大切に、いつもご利用者様やご家族の気持ちに寄り添い、元気になる施設づくりを目指しています。

#### ■ 訪問介護事業

営業地域 立川市・国立市  
サービス提供日 365日

#### ■ 地域密着認知症対応型通所介護事業

定員 10名  
営業地域 立川市  
営業日 月～土曜日  
時間 8:30～17:30

#### ■ その他

- 1 地域健康づくりグループ支援事業  
やわらぎ健康体操指導サービス事業
- 2 研修センター事業
- 3 学校介助員事業



# 1 訪問介護事業 (ホームヘルプ)

地域に根差し、喜ばれる施設づくりを目標に活動、支援してきました。立川市内を中心に、ご利用者様、ご家族様のお気持ちに寄り添い、ケアを行っています。独自のサービスにも力を入れ、有償サービスで介護保険の不足部分をカバーしたり、育児支援では、ヘルパーも赤ちゃんの笑顔に癒され、お母さん方にも大変喜ばれています。総合事業の新しいサービスに、市独自の生活支援サポーターの登録もあり、ヘルパーとして活躍しています。



## (1) 事業報告

初任者研修修了（ホームヘルプ2級）または介護福祉士の資格を持った介護職員が、在宅での支援を必要とされる方々へサービスをお届けしています。

### 【ホームヘルプサービス】

#### ・介護保険

生活援助：買物 調理 洗濯 掃除等  
身体介護：清拭 オムツ交換 入浴  
車いす介助 通院通所介助等

#### ・総合事業（生活支援サポーター）

生活支援：買物 調理 洗濯 掃除等

#### ・障害者総合支援

居宅介護：買物 調理 洗濯 掃除等  
入浴 通院介助  
同行援護：視覚障害者への外出介助  
重度訪問：肢体不自由の方への支援  
移動支援：各市委託による余暇活動

#### ・育児支援事業

産後の母子を対象としたサービス  
家事援助・検診同行・赤ちゃんのお世話など

#### ・有償サービス

介護保険では対応できないサービス  
病院内での介助・見守り・散歩や余暇活動等

## (2) 実績報告

【年間延べ利用時間】

	平成 28年度	平成 29年度	前年比
介護保険	8,488	9,477	112%
総合事業	545	916	168%
障害総合	6,047	6,367	105%
有 償	1,102	1,657	150%
合 計	16,182	18,417	114%

総合事業については依頼を受ける事業所が限られていること、有償サービスについても提供時間の不足を補うためなどにより、全体的に増加傾向にあります。

## (3) とりくんだこと、トピック

毎月ヘルパー会議を開催しています。スキルアップのための勉強会やヘルパー間の交流を図るための懇親会を行っています。ストレッチ体操なども行い、ヘルパーの健康維持に役立つ情報も提供しています。

地域のイベント「立川南まちフェスタ」に参加し、介護相談や認知症予防体操の普及に努めています。



介護技術勉強会



接遇を学ぶワークショップ



ストレッチ体操



高齢者の消費生活トラブル講座

### 地域のイベント



立川南まちフェスタ ♪2017.9.23♪

## 2 通所介護事業 (デイサービス)

やわらぎ立川では、地域に密着したサービスを目指し、開かれたデイサービスを目標にしています。毎週火曜日に開催されている「はるカフェ」は、地域の方々に気軽にご参加いただき、体操など一緒に楽しめる場となっております。

ニュースレターの「まんまる新聞」や行事、トピックスの写真を載せてご家族や地域の皆さまにお伝えするお便りも好評をいただいております。

「出来ることは自分で！」を合言葉に生活の中でも今までやってきたことを思い出していただきながら、皆で集える憩いの場を提供しています。



### (1) 事業報告

#### 1 送迎

送迎の時間帯は、ご利用者様とご家族のご希望に添い対応しています。

車いすの方も個別対応しています。

#### 2 入浴

ご利用者様の身体状況や体調確認をしておの入浴となります。入浴を拒否してこられた方へも、拒否が少なくなるよう誘導方法や介助方法も工夫しています。

#### 3 食事

高齢者専門の配食業者に委託し、ご利用者様の嚥下状態に配慮したお食事をご用意しております。

「おいしい」と毎回皆様にご好評いただいております。

#### 4 排泄

ご利用者様の排泄リズムを考慮し、その方に合った誘導や介助をしております。

### (2) 実績報告

【年間利用者延人数】

	平成 28年度	平成 29年度	前年比
介護保険	2,330名	2,491名	106%
総合事業	0名	0名	—
稼働率	75%	80%	106%
介護度	2.6	2.3	—
平均年齢	85.1歳	84.0歳	—

ご利用者様の年齢も若返り、介護度も下がり自立度が増しています。スタッフと一緒に運動や活動に参加し取り組むことが効果的で稼働率にも繋がっています。

### (3) とりくんだこと、トピック

ご利用者様の介護度の現状維持向上を目的として、筋トレや体操等、身体を動かすレクリエーションを多く取り入れました。

#### 【レクの様子】

ポイントは、目印を貼って、鍛えている部位を意識していただくことです。



#### 【イベントもいっぱい】

ちぎり絵やフラワーアレンジメントはご利用者様に大人気のイベントです♪



『はるカフェ』を毎週火曜日に定期開催し「だんだんダンス」や軽体操を地域の方たちと一緒にやって、楽しく交流しています。



## 3 その他事業

地域の高齢者やご家族様の健康維持・増進のための健康づくり事業と、多くの皆さまに資格取得を進める介護職員初任者研修事業を行っております。  
また、立川市の小中学校の学校介助員事業も行いました。

### (1) 立川市地域健康づくり グループ支援事業

平成17年度から立川市の委託事業としてきた「いきいき健康づくり事業」は、その継承事業となる「地域健康づくりグループ支援事業」として、今年度で通算13年目となりました。

登録会員は470名を超え、着実に拡大し、健康体操・介護予防事業を実施してきました。

平成28年度は、これまでの受託事業を着実に拡大・展開しながら、独自のサービスを提供していくためのスキームづくり、準備に取り組みました。

平成29年度より、受託事業(17グループ)と自主事業(35グループ)の2事業を展開し、さらなる地域との関係づくり、より質の高いサービスの提供を行い、「地域に選ばれる健康体操指導」事業を目指します。



### (2) だんだんダンスと やわらぎ自主事業の取り組み

体操・だんだんダンス・防災カフェの取り組みを行い、防災についてグループの皆さんと話し合い、防災への意識を高めグループの結束を強くしていくよう取り組んでいます。



### (2) 介護職員初任者研修事業

平成25年4月より訪問介護員2級研修から「介護職員初任者研修」と名称が変わり、東京都の指定を受けて実施しています。

介護技術の習得が認定され、かつ全科目140時間履修し、筆記試験に合格された方に、厚生労働省が定める修了証明書をお渡ししました。

独自に法人内施設実習を組み入れていることが評価され、法人内外の多彩な講師の方々に支えられて継続しています。さらに、まとめや振り返りの授業、補講・再試験制度なども充実させ、仕事との両立、安心して資格取得にチャレンジできるように支援しています。就職支援キャンペーンの実施により、当法人への就労に特化しました。

\* 29年度研修：4回開講・受講生24名



### (3) 学校介助員事業

立川市から市内の小中学校通学学級での介助員の配置及びコーディネートの委託を受け、平成29年度も引き続き実施しました。やわらぎ立川では、第3小学校・松中小学校・第1中学校・第3中学校・第5中学校の身体に障害を持つ児童の介助を行いました。内容は通常の授業や校内移動のサポート、課外授業（遠足・修学旅行・運動会・音楽会・スキー教室・社会科見学等）の同行介助、夏休みのプール介助等です。7名の専任介助員とコーディネーターの支援により実施しました。中学生については、自立に向けての支援の方向性を、学校、教育委員会と連携を取りながら決め、ご本人の気持ちに寄り添った形で支援を行っています。



# NISHITACHIK

## やわらぎホーム・西立川事業所

# AWA

### 事業所長から

やわらぎ西立川事業所は立川市の昭和記念公園の南側、自然豊かで見晴らしの良い場所に位置しています。ベランダからは富士山や昭和記念公園の花火大会などを見ることができます。利用者の皆様と共に移りゆく季節を感じながら過ごすことのできる良い施設です。

当事業所ではグループホーム、ショートステイ、デイサービスの3事業を実施しています。

「自宅よりやわらぎで過ごしたい」、「やわらぎホームがあって本当に良かった」と思っていただけの施設を目指し、家庭的できめ細かいケアの提供とレクリエーション活動の充実や利用者様と一緒に過ごす時間を増やす努力をして参りました。

平成29年度も3事業が一体となっている強みを生かし、いつでもご案内できる窓口体制を構築してきました。地域住民が気軽に参加できる“はるカフェ”の定期開催や、積極的なボランティア・研修生の受け入れによって地域にとって頼りになる福祉拠点を目指しました。

#### ■ 認知症対応型共同生活介護事業

定員 2ユニット 18名  
 営業地域 立川市（地域密着型サービス）  
 対象者 立川市内在住で要支援2以上

#### ■ 短期入所生活介護事業

定員 2ユニット 20名  
 営業地域 立川市、昭島市、日野市、  
 国分寺市、国立市  
 営業日・時間 24時間、365日

#### ■ 通所介護事業

定員 23名  
 営業地域 立川市、昭島市  
 営業日・時間 月～土  
 8:30～17:30



# 1 認知症対応型共同生活介護事業 (認知症グループホーム)

開設から12年が経過し、入居者様の高齢化によりADLが徐々に低下しており、身体介護のニーズが大きくなってきました。私たちは終の棲家になるグループホームを目指しており、入居者様が重度化しても、グループホームらしい生活、入居者様が望んでいる生活が実現できるよう、職員がご家族様と共に一丸となってケアを進めております。入居者様やご家族様の気持ちやお話しにじっくりと耳を傾け、オンリーワンの生きがいづくりを目指して活動して参りました。

## (1) 事業報告

### 1 食事

ホーム内の厨房にて栄養士が作成した献立により提供しております。利用者様に合わせた食事形態や制限食にも対応しております。

### 2 入浴

週2回を基本に入浴を行っております。また、ご家庭での習慣に合わせて入浴回数を調整しています。個浴での対応が難しくなった利用者様には寝台型浴槽での入浴も行っております。

### 3 排泄

個々の排泄パターンに合わせ介助を行い、普段はオムツを使用されている方も可能な限りトイレで排泄できるよう支援しました。

### 4 外出・散歩

調理のための買い物やお散歩、ドライブなど外出の機会を多く設けております。外出時の危険箇所を地図にまとめ、安全に外出できるよう配慮しました。

## (2) 実績報告

	平成 28年度	平成 29年度	前年比
年間利用者 延人数	6,456名	6,389名	98.9%
稼働率	98.6%	97.3%	98.6%
平均要介護度	2.6	2.6	—
平均年齢	88.3	89.3	—

前年度に比べて入院された方が多くあったことから稼働率が減少しています。そのため、入院から新入居までの空床期間を極力短縮できるように関係機関と連携を密にとりました。また、市内の包括支援センターや居宅介護支援事業所、自事業所のデイサービスやショートステイご利用者様への見学や紹介を行い、待機者の確保に努めました。

## (3) 取り組んだこと、トピック

今年度はわずかな時間でも外へ出る時間を設ける一方、室内でも楽しめるおやつ作りや、茶話会などのレクリエーション活動を行いました。また、ホテルでのランチやカフェへの全体外出の企画もあり、皆様で出かけることも出来ました。

日常生活の中にその方のできる活動を織り込んで、入居者様が主体的に参加できる機会を設けるように工夫いたしました。

また職員教育にも力を入れ、ユニットリーダー研修や認知症介護実践者研修の修了者を増やし、多面的に認知症ケアのかかわりができるよう努めました。



屋外散歩



料理作り



町内夏祭りへの参加



お花見外出



茶話会



石田倉庫アート見学

## 2 短期入所生活介護事業 (ショートステイ)

一般型と認知症のユニットがそれぞれ10床、合計20床の全室個室ユニットケアのショートステイを行っています。どちらのユニットも定期的にご利用される方がいる中、ご家族やご本人の都合で緊急かつ長期にご利用される方も対応してきました。また病院から在宅に戻るまでの中間施設としての利用や、ご家族のレスパイトとしての利用など多様なニーズに応えながら、職員が利用者様との馴染みの関係が築けるよう、笑顔のあふれる施設を目指して参りました。

### (1) 事業報告

#### 1 食事

ホーム内の厨房にて栄養士が作成した献立により提供しております。利用者様に合わせた食事形態や制限食にも対応しております。

#### 2 入浴

基本的に週2回、個浴もしくは特殊浴槽にて入浴を行っております。ご家庭での習慣に合わせて入浴回数を調整しています。

#### 3 排泄

個々の排泄パターンに合わせ介助を行い、普段はオムツを使用されている方も可能な限りトイレで排泄できるよう支援しました。

#### 4 レクリエーション

体操や簡単なゲーム、調理、外出など職員同士が協力しながら実施しております。

### (2) 実績報告

		平成 28年度	平成 29年度	前年比
年間 利用者 延人数	要介護	4,346名	4,654名	107.0%
	要支援	81名	44名	54.3%
稼働率		78.3%	80.8%	103.1%
平均要介護度		3.3	3.2	—

平成29年度の年間利用者延人数合計は4,698名(4,654+44名)で前年度4,427名に比べて約6%増となりました。要支援の利用者が減少し、また平均要介護度も下がったため、要介護1～2の利用者が増加しました。他のショートステイには見られないような、柔軟できめ細やかな受入体制を作ると同時に、ご家族様やケアマネージャーのニーズに迅速に対応して、今後も頼りにされるショートステイを目指します。

### (3) 取り組んだこと、トピック

前年度に引き続き、荷物の管理などの受付フローを見直し、利用者様とコミュニケーションなどを取る時間を作るため、より実用的なマニュアルや様式を作成しました。

その中でも他職種の協力を得て、料理作りや室内レク、ご家族宛の記録「ショートステイでの様子」内容の充実、ミニ体操の実施、リピーターの方への活動写真の添付など、日中活動の充実とご家族の満足度向上を目指した取り組みを職員一体となって行いました。

また緊急利用や医療ニーズの高い方の受入も積極的にいき、病院やケアマネージャーから“頼れるショートステイ”を目指しました。



熱唱!!カラオケ大会



手作りピザ作り



生活リハボールゲーム



お散歩外出



カードゲーム



誕生日会

# 3 通所介護事業 (デイサービス)

ご利用者様のニーズに沿った丁寧なケアと個別・小グループ活動の充実、多彩なボランティアさんや職員によるイベントなどをほぼ毎日開催し、「玉手箱デイ・地域一番店」を合言葉に活動して参りました。地域に根差したアットホームなデイサービスに重きを置き、高齢化や認知症による体力と意欲の低下を最大限に予防しつつ、お元気なご利用者様はますます元気で活発に日常生活を送ることができるサービスを目指して参りました。

## (1) 事業報告

### 1 食事

ホーム内の厨房にて栄養士が作成した献立により提供しております。また、食レクとして中庭で収穫した野菜を使って昼食作りやおやつ作りを毎月メニューを変えて実施し、楽しんでいただきました。

### 2 入浴

利用者様の状態に合わせて介助を行いました。個浴でのマンツーマン入浴介助を基本とし、利用者様の状況によっては2人対応で行いました。

### 3 排泄

個々の排泄パターンに合わせて支援を行いました。定時誘導に加えて随時の声かけと誘導を行い、利用者様の自尊心に配慮しながら、可能な限り自立した排泄が可能となるよう援助しました。

### 4 機能訓練

ご利用者様の生活状況(ADL、IADL等)や機能訓練に対するご希望を確認し、より効果的に取り組める内容を看護師が計画し実施しました。

## (2) 実績報告

		平成 28年度	平成 29年度	前年比
年間 利用者 延人数	要介護	5,040名	4,729名	93.8%
	要支援	655名	720名	109.9%
稼働率		62.6%	73.6%	118.3%
平均要介護度		1.7	1.7	—
平均年齢		84.6	85.3	—

平成29年6月に30名から23名への定員変更を行ったため稼働率は上昇していますが、平成29年度の年間利用者延人数合計は5,449名(4,729+720名)で前年度5,695名に比べて約5%減となりました。平成29年度からA3両面に写真満載の「ハッピークローバー新聞」を毎月発行し、地域や関係機関に配布し事業所を広く知ってもらおうと共に、送迎付きの無料体験見学会を定期的実施して、気軽に施設を知ってもらえるよう努めました。

## (3) 取り組んだこと、トピック

ご利用者様のニーズに合わせ、自立度が高い方から、介助必要度が高い方まで、職員とご利用者様が活動を通して楽しみながら「デイサービスを利用する新たな目的」を作り出すことに力を注ぎました。

その中で、男性のご利用者様には、畑づくりや麻雀・囲碁等の活動を提案し、女性の利用者様には、手工芸、絵手紙、ペン習字等を行いご利用者様一人一人の役割や楽しみや生きがいを導き出せるように実施しました。

また、機能訓練ではマンツーマンでの歩行練習や、チューブやボールを使っての生活リハビリを実施し、利用者同士が口コミで「私もやってみたい」との声が続々生まれています。その他、野菜を中心にした中庭での演芸活動を行い、収穫した野菜を昼食作り・おやつ作り、そして創作活動まで活用し、季節を感じながら生活の質の向上に繋がられるよう努めました。

地域貢献活動として、体操と料理教室をセットにした“はるカフェ”を毎月開催し、包括支援センターや自治会などに呼びかけ、地域に開かれたデイサービスを目指しました。



いちご大福作り



菊花展外出



畑の獲れたて野菜



手工芸倶楽部

## 4 年間スケジュール・イベント

### (1) 年間イベントカレンダー

月	イベント名
4月	お花見(全体)
5月	野菜の植付け、YFS(グループホーム運営推進会議)
6月	やわらぎエンターテイメント
7月	七夕、YFS
8月	夏祭り、流しそうめん
9月	やわらぎ秋祭り(全体)、敬老祝賀会、YFS
10月	秋の運動大会、富士見町文化祭出展
11月	秋の外出、YFS
12月	クリスマス会、石田倉庫イベント
1月	初詣、新年会、YFS
2月	節分、バレンタインデー
3月	ひな祭り、YFS

### (2) 倶楽部活動

書道、手工芸、茶道、陶芸、大正琴、麻雀などの倶楽部活動をご用意しております。先生の指導により、素敵な作品が出来上がっています。皆様の作品は正面玄関入口の展示スペースに飾っておりますので、ぜひ一度ご覧ください。

グループホーム、ショートステイ、デイサービスの皆様合同で実施しているので、いろいろな方と触れ合うことができ、好評をいただいております。



大正琴倶楽部



書道倶楽部



茶道倶楽部



陶芸倶楽部

### (3) やわらぎ秋祭り

毎年恒例、やわらぎ秋祭りの様子です。屋台のほか、よさこい、若者によるダンスの披露など沢山の出し物で盛り上がりました。着付けなどをはじめ、ボランティアさんの協力をたくさんいただくことが出来ました。最後は盆踊りで汗を流しました。



### (4) 行事・レクリエーションなど

季節の行事や調理、ボランティアさんによる演奏会、地域の皆様との交流など、沢山の楽しいイベントを実施しました。今年度も職員自主企画の演芸大会「やわらぎエンターテイメント」も開催するなど、新たな企画のチャレンジをしています。

これからも皆様の笑顔を引き出せるようなイベントをどしどし企画いたしますのでご期待ください。



七夕飾りつけ



やわらぎエンターテイメント



畑の獲れたて野菜



手工芸倶楽部



## やわらぎ・国分寺事業所

### 事業所長から

やわらぎ国分寺事業所には居宅介護事業・訪問介護事業・認知症対応型通所介護事業の3つの事業があります。それぞれのスタッフ20名と登録ヘルパーさん30名、約50名の仲間と共に歩んだ1年でした。

その中でも、やわらぎ国分寺を盛り上げていく為に自分たちに何ができるのか？何をしたら良いのか？を自主的に考え具体的に行動にうつせるスタッフが増えてきました。新しい取り組みもいくつか行なっています。

また去年はやわらぎ創立30周年を迎えることができ、地域の方にも支えられここまでこれたことを実感した1年でもありました。

昨年の大きな取り組みとしては、従来の様に地域の高齢者へのサービスを提供するだけではなく、地域のお子様との関わりとして「にんじん食堂」への参加。国分寺市内の若い世代の農家さん達のイベント「こくベジのじかん」や「マルシェ」など積極的に参加することができました。

結果、参加された国分寺市民の方と触れ合うことができ地域密着であることを体で感じる事ができました。

今後もこのような活動を通じ、国分寺市民の方に愛される事業所をめざしてまいります。



- 居宅介護支援事業**  
 サービス提供地域 国分寺市・国立市  
 営業日・時間 月～土  
 8:30～17:30
- 訪問介護事業**  
 サービス提供地域 国分寺市・国立市  
 営業日・時間 月～土  
 8:30～17:30
- 認知症対応型通所介護**  
 定員 12名  
 サービス提供地域 国分寺市  
 営業日・時間 月～土  
 8:30～17:30



# 1 訪問介護事業 (ホームヘルプ)

お子様からお年寄りまで、安心して生活できる、地域に根ざしたサービス提供が出来るよう支援しています。自立支援を基本に、利用者様がその人らしい生活を送れるようコーディネートしてきました。

平成26年より取り組んでいる障害者総合支援では利用者数も増加しており、今後の介護保険も見据え、重度訪問介護や身体介護等で、どのような重度の方でも対応できるスキルを身につけることを目標にヘルパー教育に力を入れてきました。また、大きな課題であるヘルパー不足についても取り組んでいます。

## (1) 事業概要

介護福祉士または初任者研修修了（旧ホームヘルパー2級）の資格をもった介護職員が、高齢者や障害者などご自宅でのお世話を必要とされている方々へサービスを提供します。

### 《介護保険》

- ・生活援助： 掃除 洗濯 買物 調理等
- ・身体介護： 入浴 オムツ交換 車椅子介助等

### 《総合事業》

- ・生活支援： 掃除 洗濯 買物 調理等

### 《障害者総合支援》

- ・居宅介護： ご自宅での入浴、排泄、食事等
- ・重度訪問： 肢体不自由者の方への総合支援
- ・同行援護： 視覚障害者の方への外出支援
- ・移動支援： 円滑に外出できる支援

### 《育児支援》

- ・産後の母子を対象に一定期間のサービス  
家事援助、赤ちゃんの沐浴、兄姉の送り迎え等

### 《有償サービス》

- ・介護保険外のサービス
- ・病院内での見守り、介助等
- ・高齢者・障害者・児童との散歩や余暇活動等

## (2) 実績報告

《年間延べ利用時間》

	平成 28年度	平成 29年度	前年比
介護保険	8,670 : 05時間	6,786 : 00時間	78.3%
総合事業	2,262 : 50時間	2,237 : 25時間	98.9%
障害総合	2,604 : 55時間	3,196 : 00時間	122.7%
有 償	578 : 00 時間	696 : 20 時間	120.4%
合 計	14,115 : 50時間	12,915 : 25時間	91.5%

## (3) とりくんだこと、トピック

### 《ヘルパー教育》

・定期的で開催されるヘルパー会議では、医療的ケアについて取り組みました。外部の講師をお招きし開催しています。多くのヘルパーが参加し、質疑応答も活発に行われ、熱のこもった会議となりました。

### 《ヘルパー獲得》

・事務所のウィンドウや自転車にヘルパー募集広告を掲示しました。また、ヘルパー募集のチラシを作成し、国分寺地域内に定期的にポスティングしました。事務所に立ち寄る方や問い合わせが増え、新しい仲間が3名加わりました。



歯科衛生士による  
口腔ケア講義



訪問看護師による  
ターミナルケア講義



正面玄関にヘルパー募集広告を載せました。結果、7名の問い合わせがありました。



## 2 認知症対応型通所介護事業 (デイサービス)

やわらぎ国分寺では、国分寺市唯一の単独型認知症対応型通所介護事業所として活動してきました。地域に密着したサービス提供を目指し、利用者様だけでなく地域の方にも気軽に参加していただける開かれたデイサービスを目指してきました。

定期的で開催している「はるカフェ」にはたくさんの地域の方が参加され、利用者様との交流を楽しみました。

今年度は、スタッフの入れ替わりが大きくあり、利用者様やご家族にもご心配をおかけした年でもありました。

新しいスタッフになっても、今まで通りのサービスを提供する。怪我や事故があってはならない！をスタッフ全員が目標として取り組んでまいりました。



### (1) 事業概要

国分寺市内在住の要介護1から要介護5までの高齢者の方が通われるデイサービス事業所です。

地域密着型で何らかの認知症状のある方が通われています。

#### 《ご利用時間》

- ・ 3時間～5時間 (短時間でも入浴・食事付き)
- ・ 5時間～7時間
- ・ 7時間～9時間

#### 《入浴》

- ・ ご家庭の浴室同様の一人様専用のお風呂です。
- ・ 入浴の回数は相談に応じます。
- ・ 身体的に介助が必要な方は安全に入浴出来るよう介助します。

#### 《食事》

- ・ 栄養バランスのとれたお食事を温めてお出しします。日によっては職員や利用者様と共同の手作り昼食を提供します。

#### 《機能訓練》

- ・ 言語聴覚士が状態にあわせたリハビリを行います。

### (2) 実績報告

	平成 28年度	平成 29年度	前年比
介護保険	2,097名	2,382名	113.6%
介護予防	0名	0名	—
稼働率	56%	64%	114.3%
介護度	2.6	2.2	—
平均年齢	86歳	86歳	—

### (3) とりくんだこと、トピック

#### 《地域の方との交流》

・ はるカフェでの地域の方との交流を楽しみました。皆勤賞の方にはささやかですがプレゼントをご用意しました。

#### 《脳トレーニング》

・ 来所され、皆さんがお集まりになるまでの少しの時間を自習時間とし、脳トレーニングの時間にしました。間違いさがしやクロスワードパズル、皆さん真剣に取り組まれます。

#### 《手作りパン》

・ 管理栄養士が利用者様と一緒にパンを作りました。色んな形に焼きあがったパンは手作りならではのです。



#### 《四季折々の外出・外食に出掛けました》

・ 近所には自然いっぱいの姿見の池があり、鴨の親子や桜、鯉の様子が楽しめました。外食ツアーにはイタリアンや和食など、利用者様の大きな楽しみのひとつになっています。メニューを決める時の表情がキラキラしています。



# 3 居宅介護支援事業 (ケアマネジメント)

2名の主任ケアマネジャーを含む7名のケアマネジャーが地域の高齢者の方々に、安心して生活できるように支援してまいりました。介護保険のサービスだけでなく、障害者総合支援法、地域の社会資源を取り入れながら、その人らしい生活が継続出来るように柔軟に対応してまいりました。特にこの1年は中途視覚障害を持つ利用者の支援に多く携わりました。個々の利用者のコミュニケーション手段を的確に把握し、利用者が相談しやすい環境を整えることの重要性を学びました。また、看取りのケースでは、往診医・訪問看護・ホームヘルプ等と連携を図りながら、ご自宅で最期をむかえられるご家族に寄り添うことができ、在宅のケアマネジャーとしてよい経験ができました。



## (2) とりくんだこと、トピック

### 《認知症予防ダンス&はるカフェ》

- ・昨年引き続き、認知症予防への取り組みとして、地域の方とデイサービスの利用者様が一緒に「だんだんダンス」を楽しむ企画をたてました。地域の民生委員の誘いや、地域センター、信用金庫などに掲示しているポスターの効果をに依り、徐々に参加者が増えていっています。



### 《認知症サポーター養成研修を開催》

- ・利用者のご家族や近隣の方々と共に、認知症の知識やその治療や予防、認知症の人への対応や家族のケア等について、国分寺市の高齢福祉課と包括支援センターと連携のもと開催しました。参加者へは修了証代わりのオレンジリングを配布しました。



認知症サポーターキャラバン

### 《事業所紹介のパンフレットを作成》

- ・ケアマネジャーってなに？素朴な疑問に答える形のパンフレットを作成し、地域の病院、老健などに持参しました。病院や、施設の相談員となじみの関係をつくることに役立っています。

## (1) 事業内容

### 《ケアプランの作成》

- ・居宅における要支援・要介護状態の利用者様の環境や心身の状況を把握しています。
- ・利用者様またはご家族様の希望を勘案し、利用する指定居宅サービス等の種類及び内容を確認しています。
- ・以上にもとづきケアプランの作成をしています。
- ・指定居宅サービス等の提供が確保されるように調整を行っています。

### 《地域包括ケアシステムの構築》

- ・地域社会全体でサービスを提供するシステムを活用しています。

### 《各書類申請代行》

- ・市に提出する必要な書類を利用者様が提出出来ない場合、ケアマネジャーが代行し申請を行っています。

### 《認定調査員として》

- ・国分寺市に在住する他市の被保険者の認定調査を、各区市町村からの委託を受け行っています。



	平成28年度	平成29年度	前年比
介護保険	2,497名	2,512名	100.6%
介護予防	816名	857名	105.0%
合計	3,313名	3369名	101.7%

住み慣れた地域で暮らしていきたい！皆さまの希望を叶えるお手伝いをします。

**ケアプランの作成**

● 自立支援に当たって...  
自宅での生活について迅速かつ丁寧に相談に応じます。

● 認知ができた...  
自宅での生活から生活する上での必要なサービスについて相談に応じます。

● 認知の仕方わからない...  
市から働くアンケートや様々な介護職などの作成、届出のお手伝い致します。

**在宅ホームヘルプサービス**

● 高齢者や障害者など、在宅での生活を必要とされているためご自宅へサービスをお送りいたします。

● ホームヘルプサービス>  
生活援助：買い物、料理、洗濯、掃除等  
認知介護：認知、たわづあ、  
療育的介護、実習など

**「やわらび」の「ケアマネジャーさん」ってなに？**

● 訪問介護事業所、デイサービスが併設している事業所のため、このようなケースにも連携をとって迅速に対応いたします。

● 障害者福祉サービスと介護職を併用するケースも多数扱っているためです。

● 医師、看護師、など医療職との連携を積極的に行っています。

**認知症対応型通所介護**

● 高齢者の力を対象として、認知症の進行の中で楽しく一日を過ごすことができるようお楽しみいたします。

● 認知・食事・入浴のサービスも提供します。

● 毎月開催  
月曜～土曜 10時～16時

〒042-327-0417

# ASAGA YA



## やわらぎ・阿佐谷事業所

### 事業所長から

平成29年4月に杉並区成田東に開設した住宅街の少し高台に建つ1戸建てでログハウス調の建物です。庭もあり季節の花や野菜を植えて楽しんでいます。平成29年9月1日より杉並区地域密着型通所介護（定員10名）を開所し活動を開始しました。認知症などで大規模施設では対応が難しい方が、ゆったりした環境と個別対応で落ち着いて過ごしていただいています。地域のどのようなニーズにも応えています。

また、阿佐谷事業所は「やわらぎ」の新しい事業、企画の拠点として活動しています。世代を越えた地域交流の場として社会、地域のニーズに応えていくために新しいことに取り組んできました。

認知症予防「だんだんダンス」の拠点として活動してきました。「だんだんダンス」は医学的な知見と介護現場の経験から「やわらぎ」が独自に開発したダンスです。定期的にインストラクター講習を開催し、自治体、企業、介護施設など全国的に活動範囲も広がっています。

攻めの予防！虐待予防推進事業  
～育児にあそびと余裕を 命が健やかに育つ社会へ～  
をテーマに社会問題となっている児童虐待を予防していく取り組みをしてきました。具体的には独自に制作、発行した絵本「あそぼ あっぷっぷ」を使用してワークショップを開催し、顔の見える関係を地域に作り、社会からの孤立をなくし虐待予防に取り組むはじめました。

#### ■ 地域密着型通所介護

定員 10名  
サービス提供地域 杉並区全域  
営業日・時間 月～金  
8:30～17:30

#### ■ だんだんカフェ

開催日時 毎月第4土曜日  
13:30～15:30  
参加費 無料

#### ■ キッズカフェ・阿佐谷

定員 20名  
開催日時 毎月第3土曜日  
11:00～14:00  
参加費 無料（中学生まで）  
大人300円



# 1 地域密着型通所介護事業 (デイサービス)

平成29年9月1日にデイサービスとしてオープンしました。近隣には須賀神社や都立杉並高校があり、閑静な住宅街ではありますが、元気な学生の声が聞こえる明るく気持ちの良い環境でのスタートとなりました。

やわらぎ阿佐谷の得意なこと！！

- ①要支援の方でも入浴OK (週2回まで)
- ②少人数ならではの個別対応
- ③野菜づくりやお花を楽しめる広い畑
- ④インストラクターによる「認知症予防ダンス・だんだんダンス」のレッスン
- ⑤外出レク・外食レクなど豊富なメニューのレクレーション

## (1) 事業概要

杉並区在住の要支援・要介護状態の高齢者の方が通われるデイサービス事業所です。

地域密着型で定員10名と少人数。徹底した個別対応ができます。

### 《ご利用時間》

- ・3時間～5時間 (短時間でも入浴・食事付き)
- ・5時間～7時間
- ・7時間～9時間

### 《入浴》

- ・ご家庭の浴室同様のお一人様専用のお風呂です。
- ・入浴の回数は相談に応じます。
- ・身体的に介助が必要な方は安全に入浴出来るよう介助します。

### 《食事》

- ・栄養バランスのとれたお食事を温めてお出しします。日によっては職員や利用者様と共同の手作り昼食を提供します。



## (2) 実績報告

	平成 28年度	平成 29年度	前年比
介護保険	-	39名	-
総合事業	-	9名	-
稼働率	-	23.5%	-
介護度	-	1.5	-
平均年齢	-	84.5歳	-



## (3) とりくんだこと、トピック

### 《地域の方との交流》

・毎週月曜に地域の方が遊びに来てくれます。お茶を飲みながら談笑されたり、だんだんダンスに取り組みれたり、利用者様と一緒に楽しい時間を過ごされます。

### 《少人数だからできること》

・オープン当初はお一人お二人と、スタッフともマンツーマンの対応ができました。荻窪駅ビルまで買い物に出かけたり、一緒にお弁当を作って公園に出かけました。



### 《一緒に野菜やお花を育てましょう！》

・広い庭は日当たりが良く風通しも抜群です！昨年の夏はオバケのような大きなオクラが利用者様や見学の方を驚かせてくれました。  
・白菜やホウレンソウ、ブロッコリーはみんなアオムシに食べられてしまいましたが、春には大きなキャベツが収穫できました。  
・お好み焼きやたこ焼き、ロールキャベツなど、利用者様のリクエストはたくさん！  
・野菜が高騰の時期に、やわらぎの食卓を楽しませてくれました。



# 事業企画部

## (認知症予防だんだんダンス/子はたからプロジェクト)

平成26年にやわらぎ独自で開発した「認知症予防だんだんダンス」は4年目に入り、本年度は杉並区阿佐ヶ谷に開所した「デイサービスセンターやわらぎ・阿佐谷」に拠点を移しました。かねてより開催しているダンス講座に加え、健康つくりとコミュニティつくりを目的とした「だんだんカフェ」を実施しています。「だんだんカフェ」は西武信用金庫の「第5回西武街づくり活動助成金」の受託を受け無料で開催しています。また児童虐待予防活動として「子はたから」プロジェクトをスタート致しました。

### (1) 事業概要

「だんだんダンス」事業の3つの骨組み

- ①講座開催（初級・中級・上級講座）  
ダンスを踊れるようになる初級・中級講座、インストラクター認定を受けられる上級講座の3講座を毎月開催しています。
- ②イベントでのデモンストレーション  
自治体や団体のイベントなどに出向きダンスのデモンストレーションを行います。
- ③DVD・CD・クロスの販売  
DVDとCDのセットやダンスのアイテムを販売。HPやイベントを通して販売を行っています。

「子はたから」プロジェクト事業

- ①児童虐待予防絵本「あそぼ・あっぷっぷ」の制作

### (2) 実績報告

#### ◆講座の開催

健康生きがい学会会員による受講をはじめ、長岡市での講座開催（インストラクターはやわらぎより派遣）等、今後のダンスの広がりが期待できる開催状況でした。

- ・初級・中級受講者 17名
- ・上級講座受講者 2名

2018/3現在の認定インストラクター数：13名

#### ◆イベント・デモンストレーション

健康生きがい学会や東京土建墨田支部など、毎年ご依頼いただく団体も増えてきました。新規では杉並区高次脳機能障害家族の会など、高齢者だけではない団体からの依頼も増えました。

イベント・デモンストレーション：33件  
のべ人数：1,119人

#### ◆DVD/CD販売実績

デモンストレーション会場での直接販売を始め、社会保険出版経路による販売もあり、本年度は62本の販売実績となりました。

### (3) 新規取り組み（だんだんカフェ）

新規取り組みとして「だんだんカフェ」を毎月第3土曜日に参加費無料で開催しています。子どもからお年寄りまでどなたでも参加できる地域密着型の健康つくり・コミュニティつくりを目的としています。開催毎に参加者も増えつつあります。※西武信用金庫「第5回西武街づくり活動助成金」の受託は平成30年2月～8月まで。

月	イベント名（13：30～15：30）
9月	親子おやつデー + だんだんダンス
10月	大根バカレー + だんだんダンス
11月	腰痛予防体操 + だんだんダンス
12月	クリスマスパーティ + だんだんダンス
1月	みたらし団子づくり + だんだんダンス
2月	バレンタインチョコフォンデュ + だんだんダンス
3月	おにぎりパーティ + だんだんダンス



だんだんカフェの様子



発売中のDVD・CDのセット



絵本「あそぼ・あっぷっぷ」



# HONB



## 法人本部

### 事務局から

ケア・センターやわらぎは、創設30周年を迎えました。これまで支えて下さったご利用者様・ご家族様・ご関係者様に深く感謝申し上げます。平成29年9月17日に、立川グランドホテルにて30周年記念パーティーが行われました。詳細は、次ページにて報告させていただきます。

さて、介護業界はさまざまな制度の改正、競合他社の増加、利用者様のニーズの多様化など、目まぐるしく変化を続けています。そのような中で、法人本部として「何が出来るか」「何をすべきか」「何を必要とされているか」を常に考えて行動していきたいと考えております。各事業所・各事業所長・各職員の皆さんを「緑の下の力持ち」として精一杯支えていきます。

また、認知症予防「だんだんダンス」「児童虐待予防推進事業」をはじめとする新規事業につきましても、本部としてサポートを続けていきます。

やわらぎの職員一人ひとりが笑顔で元気に働き、お互いに「良い仲間」となれるように、本部としての務めを果たしていきます。

最後に、毎年のごとですが、多くの業務を抱える中、無事に年度末を越えることができ、職員の皆様のご協力に感謝しています。

### 【管理業務】

- **総務・広報**  
理事会運営、全体会の運営、事務勉強会の開催、文書管理、契約書・申請書等の作成、ホームページ運営
- **労務・人事**  
給与計算、人事、職員採用、社保手続き  
在職証明書・実務経験証明書の作成
- **経理・会計**  
支払業務、決算書・試算表の作成  
本部・各事業所の小口管理
- **請求業務**  
国保連請求、利用者負担金請求書・領収書の発送、未収金管理



## (1) 理事会等の運営

日付	理事会	総会	議案
平成29年 5月31日	第55回	第19回	<b>【議決事項】</b> 第1号議案 平成28年度事業報告(案)について 第2号議案 平成28年度決算報告(案)について 第3号議案 児童虐待予防推進事業について 第4号議案 任期満了に伴う役員の改選について 第5号議案 代表理事の選任について 第6号議案 常務理事の指名について  <b>【報告事項】</b> 1 やわらぎ阿佐谷事業所について
			<b>【議決事項】</b> 第1号議案 平成30年度事業計画(案)について 第2号議案 平成30年度活動予算(案)について 第3号議案 就業規則・準職員就業規則・ホームヘルパー就業規則・医師就業規則の一部改正について 第4号議案 育児休業規程・介護休業規程の廃止及び育児・介護休業規程の制定について 第5号議案 セクシャルハラスメント防止規程の廃止及びハラスメント防止規程の制定について 第6号議案 退職金規程の一部改正について 第7号議案 苦情解決の仕組み指針及び苦情解決に関する規程の一部改正について  <b>【報告事項】</b> 1 給与規程別表・準職員給与規程別表・ホームヘルパー給与規程別表の変更について 2 役員賠償責任保険の加入について 3 正会員の退会について
平成30年 3月26日	第56回	臨時	

## (2) 経理・会計、請求業務

### ① 会計処理

前年度に引き続き、会計事務所の協力により、会計業務全般のサポート及びコンサルティングを受けながら、業務内容を処理し遅滞無く行うことができました。

### ② 介護保険請求

各事業所と国保連合会への請求について連携を図り、遅滞無く請求を行うことができました。

### ③ 利用者請求

利用者様からの未収金を管理し、漏れることなく請求を行うことができました。

## (3) 労務・人事

① 優秀な人材の確保を行うための定期昇給手続きのほか、法人全体の適正な人員配置を維持するために必要に応じて職員の求人活動及び採用等を行い、人材の確保に努めました。

② 職員の健康管理のために、日勤者は年1回、夜勤者は年2回の健康診断及び全職員・ヘルパーを対象とした検便検査を実施しました。

③ 前年度と同様に「ストレスチェック」を実施しました。衛生委員会と連携を取り、産業医の先生のご協力をいただき、職員の精神面の支援に取り組みました。

## (4) 総務・広報

### 30周年記念パーティー・職員研修・会議

◆ ケア・センターやわらぎは、創設30周年を迎えました。平成29年9月17日(日)立川グランドホテルにて行われた記念パーティーでは、女優・作詞家である阿木燿子さんの乾杯を皮切りに、認知症予防「だんだんダンス」、さまざまな楽器・踊りが演奏・披露され華やかで壮大なものとなりました。そして何より、出席した全ての職員が法人の歴史の重みを強く感じ、これまで支えて下さったご利用者様・ご家族様・ご関係者様に深く感謝の気持ちを抱きました。



◆ ISO部会を中心に年間会議スケジュールを作成、全体会や役職毎・職種毎の定例会議を開催しました。

◆ 定例会議では、介護保険制度の改正や市場環境の変化に機敏に対応しうる職員の勉強会等の開催、また、教育訓練部会が中心となって、外部講師を招いた研修会を実施しました。

◆ 第11回を迎えた実践報告会は、実践テーマ・内容・発表技術などがいずれも進歩しており、総評をお願いしている外部の先生からも高い評価をいただきました。

◆ 福祉サービス事業者として守るべき法・規範・倫理などを正しく理解し、法令を順守した事業展開をサポートしました。

## 特定非営利活動法人ケア・センターやわらぎ

- やわらぎ・立川事業所（研修センター）  
〒190-0022 東京都立川市錦町2-6-23 小川ビル1階（2階）  
TEL：042-523-3463 FAX：042-523-6842
- やわらぎホーム・西立川事業所  
〒190-0013 東京都立川市富士見町2-31-23  
TEL：042-526-2207 FAX：042-526-2208
- やわらぎ・国分寺事業所  
〒185-0012 東京都国分寺市本町4-1-2 エスポール花澤台1階  
TEL：042-327-0417 FAX：042-327-0415
- やわらぎ・阿佐谷事業所  
〒166-0015 東京都杉並区成田東5-30-7  
TEL：03-5397-8030 FAX：03-5397-8050
- ケア・センターやわらぎ 法人本部  
〒190-0013 東京都立川市富士見町2-31-23  
TEL：042-526-2217 FAX：042-526-2208  
E-mail：honbu-1@yawaragi.or.jp  
<http://www.yawaragi.or.jp/>